

19 インチラックマウントキット / 壁設置ブラケット

AT-TRAY 1 取扱説明書

この度は、AT-TRAY1 をご購入いただき、誠にありがとうございます。
 本製品は、弊社メディアコンバーター CentreCOM MC1000 シリーズ（以下、CentreCOM 略）または AT-MC606 を、EIA 規格の 19 インチラックまたは壁面に設置するためのキットです。

はじめに本書をよくお読みになり、内容をよくご理解いただいたうえで、本製品を正しくご使用ください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

はじめに本書をよくお読みになり、内容をよくご理解いただいたうえで、本製品を正しくご使用ください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために

必ずお守りください



警告





- 設置面の状態、取り付けネジによっては、十分な強度を得られない場合があります。
- 本ブラケットを使用して、機器を壁面に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。
- ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- ブラケットを使用して機器を高所に取り付けしないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 各パーツを確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。取り付けの際には、19 インチラックに付属している適切なネジを使用してください。



注意

- 取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

1 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っているると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- ブラケット（ラックマウントブラケット取り付け済み）（1 個）
- ユーザーマニュアル（本書）

※本製品を 19 インチラックに取り付けるためのネジは同梱されていません。

※本製品を壁に取り付けるためのタッピングスクリュー、プラスチックアンカーは同梱されていません。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

3 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

設置準備

● 設置するときの注意

本製品を用いて設置する場所を確認してください。設置場所については、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。

- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 製品本体の底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、製品本体の通風口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光の当たる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。

対応機器

本製品は、以下の機器の設置に対応します。

- MC1000 シリーズ
ギガビットイーサネット変換用メディアコンバーター
- AT-MC606
ファーストイーサネット VDSL メディアコンバーターリピーター

設置

●19インチラックへの水平方向の設置

本製品を使用して、機器を19インチラックに取り付けることができます。

1. 機器をブラケットに取り付ける

図1(a)のように固定ピンの頭を引き、逆時計回りに回して、固定ピンの頭を引き出した位置に固定します。

次に機器をすべらすようにしブラケットに取り付けます。機器の取り付けが完了したら、固定ピンの頭を時計回りに回して、固定ピンの頭を元に戻してください。



機器のゴム足を外した状態で取り付けてください。

ピン

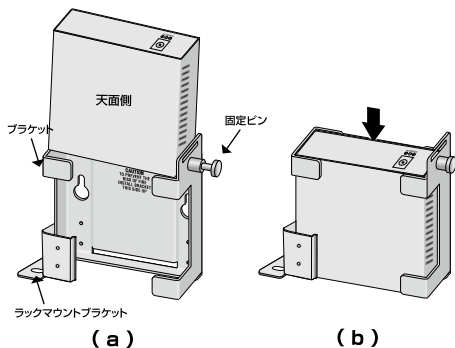


図1 機器の取り付け



機器の通風口をふさがないようにブラケットを取り付けてください。機器の通風口をふさいだまま使用すると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。

2. 19インチラックに取り付ける

本製品は19インチラックの右側または左側に取り付けることができます。機器の天面が上側にくるよう取り付けてください。

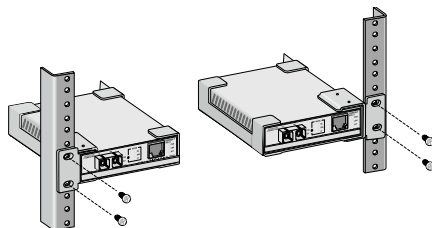


図2 19インチラックへの取り付け



・19インチラックに取り付ける際は、適切なネジで確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

・必ず機器の天面が上側にくるよう取り付けてください。それ以外の方向に取り付けると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。

●ラックマウントブラケットの取り付け位置変更

ラックマウントブラケットはブラケットに取り付けた状態で出荷されます。お客様の設置環境により図3のようにラックマウントブラケットの向き、取り付け位置を変更できます。

- ① ラックマウントブラケットのネジを外し、ラックマウントブラケットを取り外します。

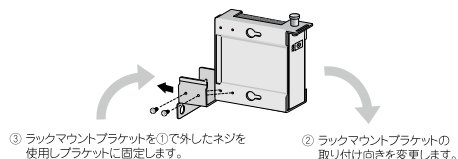


図3 ラックマウントブラケットの位置変更



ラックマウントブラケットのネジは必ず本製品付属のものを使用し、確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。



ラックマウントブラケットをブラケットから取り外す際は、ネジを紛失しないよう注意してください。袋などに入れて保管することをお勧めします。

●ブラケットを使った壁設置

本製品を使用して、機器を壁などの垂直な面に取り付けることができます。

製品によって、使用するブラケットおよび壁面に対する設置可能な向きは異なります。弊社 Web ページにて「製品」から設置する機器本体を選択し、機器本体の対応状況および設置可能な向きをご確認ください。

<http://www.allied-tesis.co.jp/>

1. ラックマウントブラケットを取り外す

ブラケットに取り付けられているラックマウントブラケットを取り外します。

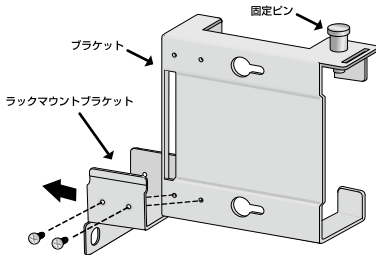


図4 ラックマウントブラケットの取り外し



警告

ラックマウントブラケットを再度取り付ける際は、必ず本製品付属のネジを使用し、確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。



注意

ラックマウントブラケットをブラケットから取り外す際は、ネジを紛失しないよう注意してください。袋などに入れて保管することをお勧めします。

2. 設置場所と設置方向を決める

電源ケーブルおよび UTP ケーブルの接続が可能であること、また、LED の表示が監視可能であることを確認してください。

3. タッピングスクリューをねじ込む

タッピングスクリューの間隔が本体底面にある 2 箇所の壁面設置穴の間隔 (87.0mm) と同じになるようにタッピングスクリューをねじ込みます。このとき、ネジと壁の隙を 1mm ほど残してください。

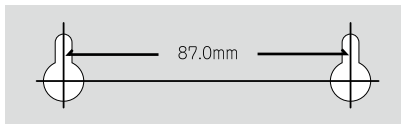


図5 タッピングスクリューの間隔



注意

ネジ頭を壁から出し過ぎた状態にてご使用になりますと、ブラケットを壁に取り付けた際に機器に干渉し、故障の原因となります。

4. 壁に取り付ける

2つの壁面設置穴を、壁面のタッピングスクリューの頭に通し、穴の細い部分までずらして固定してください。

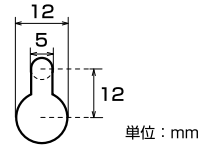


図6 壁面設置穴の形状

5. 機器をブラケットに取り付ける

図6 (a) のように固定ピンの頭を引き、逆時計回りに回して、固定ピンの頭を引き出した位置に固定します。

次に機器をすべらすようにしブラケットに取り付けます。機器の取り付けが完了したら、固定ピンの頭を時計回りに回して、固定ピンの頭を元に戻してください。



機器のゴム足を外した状態で取り付けてください。

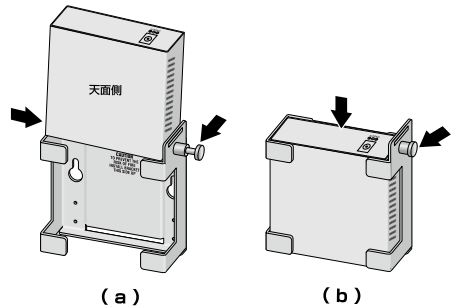


図7 機器の取り付け



警告

・機器の通風口をふさがらないようブラケットを取り付けてください。機器の通風口をふさいだまま使用すると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。

・充分な取り付け強度が得られない壁面に設置しないでください。充分な強度が得られない場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

・適切なタッピングスクリューを使用してください。不適切なタッピングスクリューを使用した場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

4 製品仕様

外形寸法（突起部含まず）	111(W)×115(D)×44(H)mm
質量	230g

5 ユーザーサポート

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/info/>

☎ 0120-860772

携帯電話／PHS からは：045-476-6203

月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00

13:00～17:00

6 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2009-2012 アライドテレシスホールディングス株式会社

7 商標について

CentreCOM は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

8 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

9 日本国外での使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

10 マニュアルバージョン

2009年1月 Rev.A 初版

2009年2月 Rev.B 改版

2012年11月 Rev.C 改版